

第五次中期経営計画進捗状況

平成25年3月期～平成27年3月期

日本ピストンリング株式会社

(2012年12月12日開催の会社説明会資料抜粋)

1. 基本方針
2. バランスシート推移
3. 総資産経常利益率推移
4. すべてのコスト構造改革の推進
5. 固有技術の活用による新製品の事業化
6. 売上高・設備投資計画

【基本方針】

「事業構造改革の推進」

～ “やさしさ” と “うれしさ” を世界に～

【重点施策】

- ・ B S / C a s h F l o w 経営の実践
- ・ すべてのコスト構造改革の推進
- ・ 固有技術の活用による新製品の事業化
- ・ 人材育成強化による「世界最高品質の追求」
- ・ C S R 活動の強化

【目標値(平成27年3月期)】

総資産経常利益率: 6%以上 売上高: 520億円以上

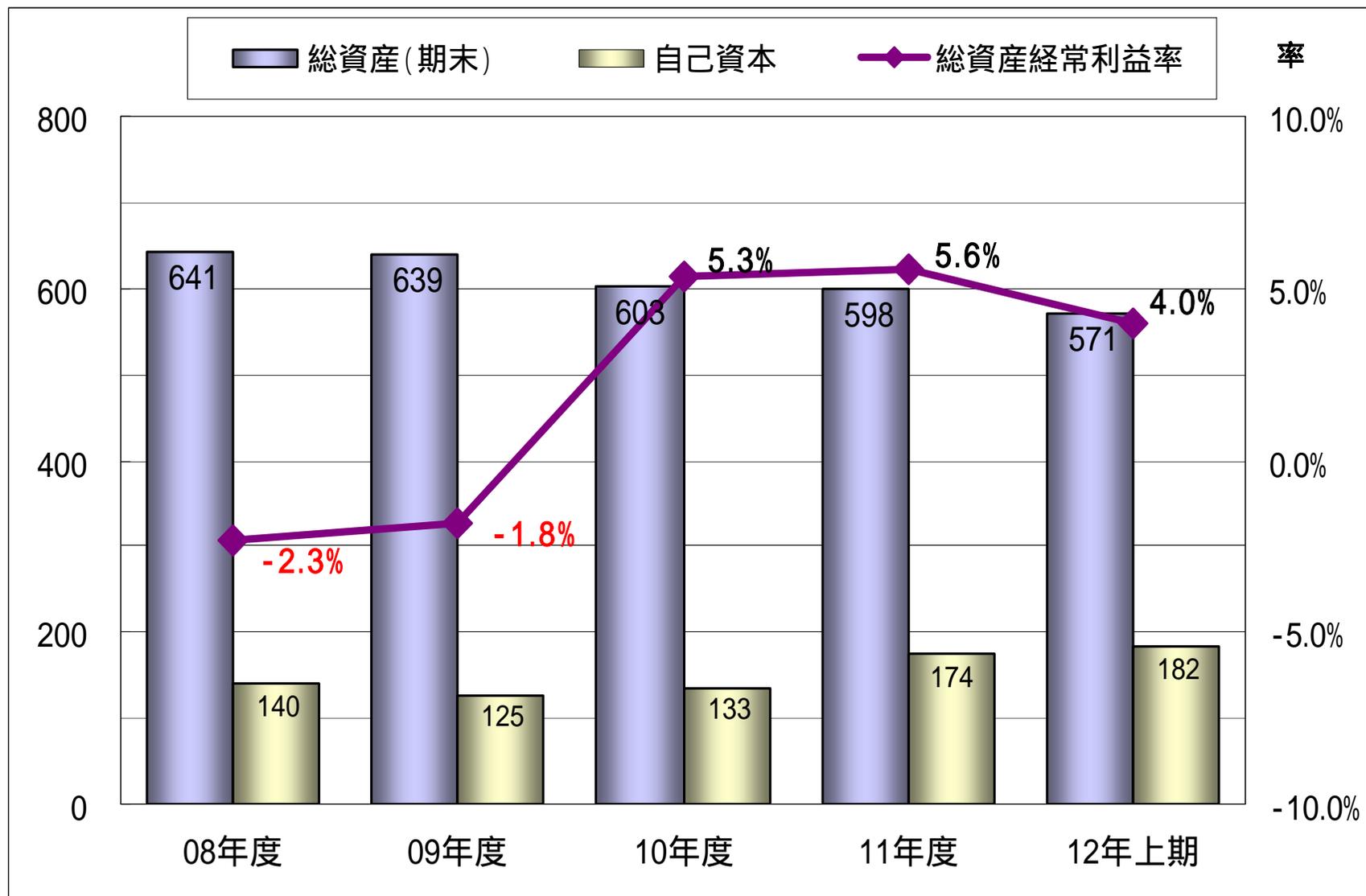
2. バランスシート推移

NPR

(単位: 億円)

		09年3月末	12年3月末 (a)	12年9月末 (b)	増減 (b-a)
資産	現金及び預金	50	77	63	-14
	売上債権	61	96	87	-9
	棚卸資産	87	78	76	-2
	その他流動資産	11	12	18	6
	有・無形固定資産	374	264	262	-2
	投資その他資産	57	70	64	-6
	資産合計	641	598	571	-27
負債純資産	買入債務	55	80	77	-3
	有利子負債	345	244	214	-30
	災害損失引当金	-	3	1	-2
	その他負債	84	82	82	0
	負債合計	484	409	374	-35
	純資産	156	188	197	9
	負債純資産合計	641	598	571	-27
	自己資本	140	174	182	8
	自己資本比率(%)	21.9	29.1	31.9	2.8
	棚卸資産回転期間(月)	2.85	2.48	2.40	-0.08
	総資産回転率(回)	0.70	0.82	0.86	0.03
	ネット有利子負債	294	167	150	-17

3. 総資産經常利益率推移



1、原価低減

部門横断チームによる原価低減活動

部材や設備などのグローバル調達

2、棚卸資産の削減

生産リードタイム短縮と棚卸回転期間による管理

3、国内外生産拠点の整備(生産能力増強)

栃木工場での組立式焼結カムシャフト

タイでのバルブシート

北米でのバルブシート

インドネシアでの鋳鉄ピストンリング

インドでのバルブシート生産開始(13年1月稼働予定)

中国でのバルブシート素材一貫生産開始(13年7月稼働予定)

4、製品改廃の推進 等々

船用部品の新規量産開始

内燃機関の燃料噴射系部品

金属射出成形技術と粉末冶金技術及び複合化技術を用い、10月から量産納入開始



キャップ部
耐食材料

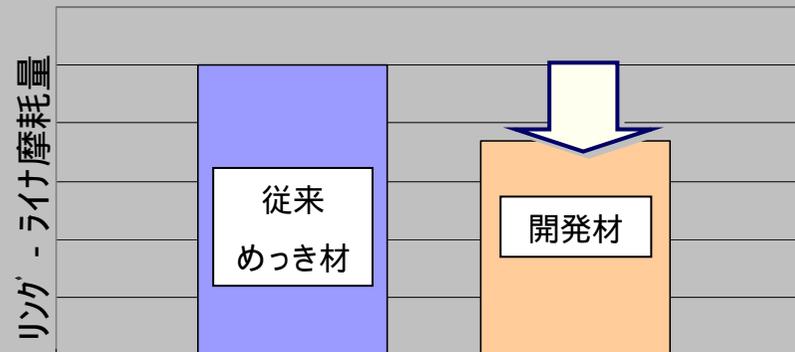
ボディー部
高強度・耐摩耗材料

MIM工法によるニアネットシェイプ化により
原材料、加工工数を削減

2材質2層構造による高機能&高品質化

4サイクルエンジン向けピストンリング

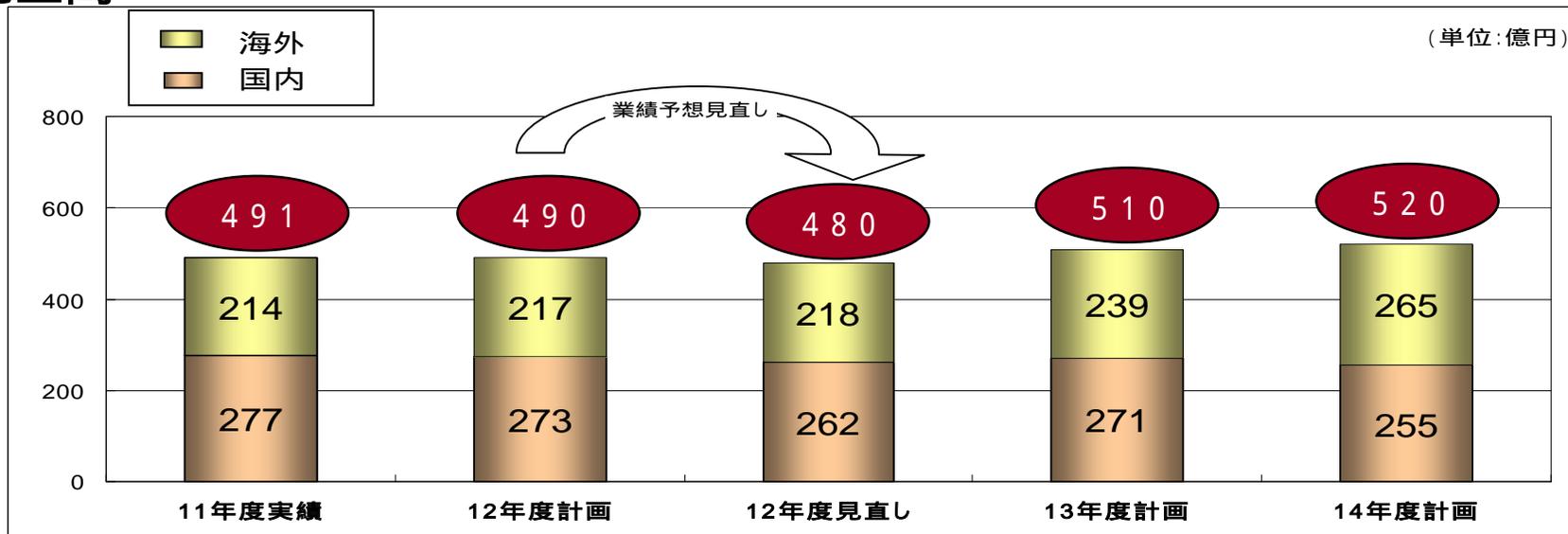
高性能積層メッキの表面改質を施し、10月から量産納入開始



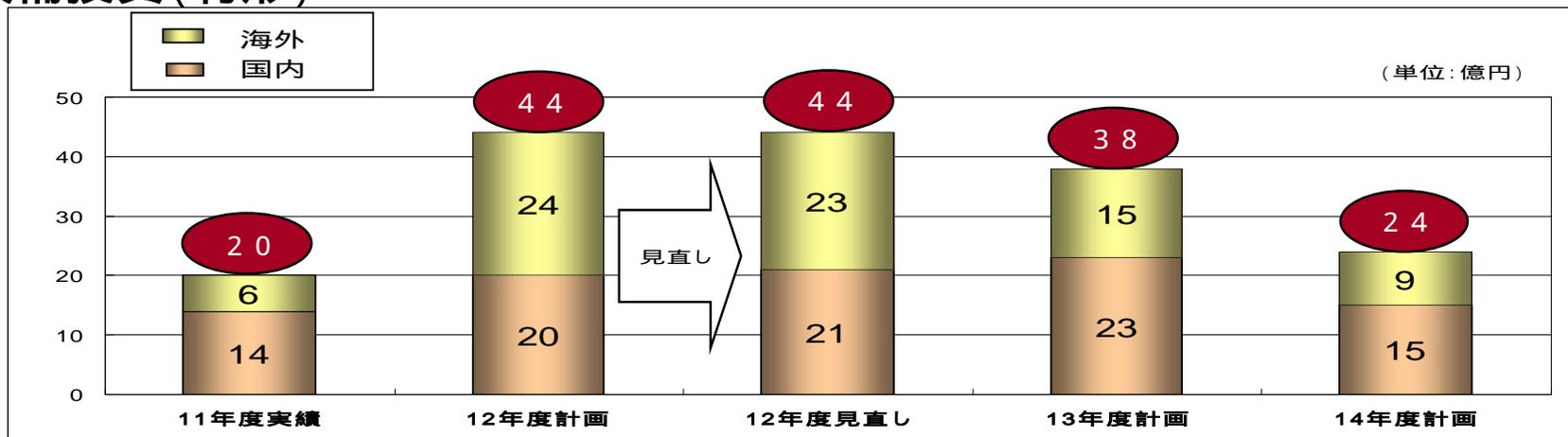
従来材に対し26%向上

6. 売上高・設備投資計画

売上高



設備投資(有形)



NPR

